

# 真備緊急治水対策プロジェクト 進捗状況について

令和3年9月

国土交通省 中国地方整備局  
高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

# 真備緊急治水対策プロジェクト(ハード対策)

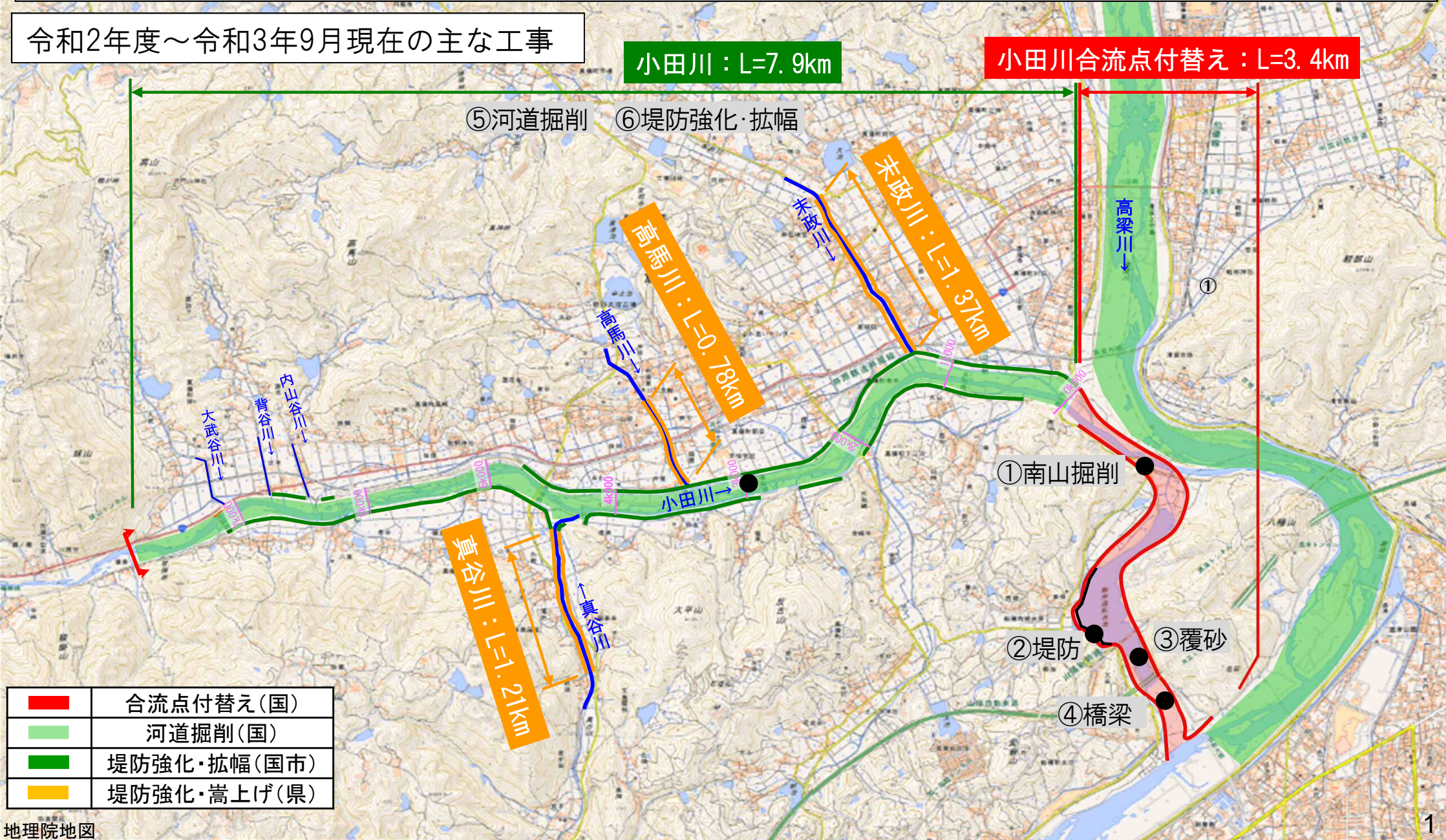
■再度災害防止を図るため、小田川合流点付替え、国管理の小田川及び岡山県管理の末政川、高馬川、真谷川において、重点的な堤防整備（嵩上げ、断面拡大）と洪水時の水位を下げるための河道掘削（R3.6完了）を実施しています。

令和2年度～令和3年9月現在の主な工事

小田川：L=7.9km

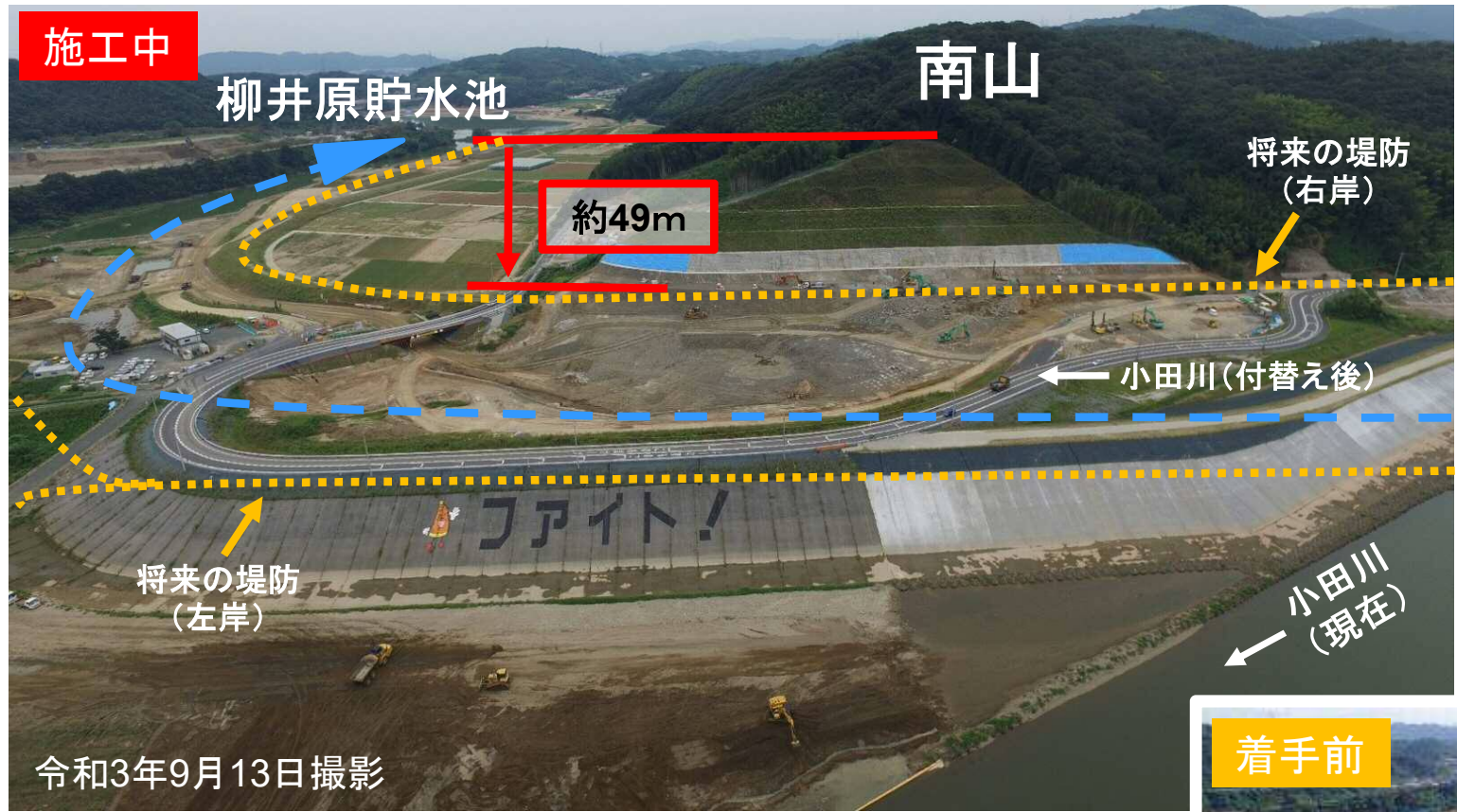
小田川合流点付替え：L=3.4km

⑤河道掘削 ⑥堤防強化・拡幅



# ① 南山掘削(小田川合流点付替え)

■ 掘削作業を実施中 (令和2年1月本格着手)



令和3年9月13日撮影



掘削工事の効率化のため、大型重機を採用



着手前



【令和元年9月27日撮影】



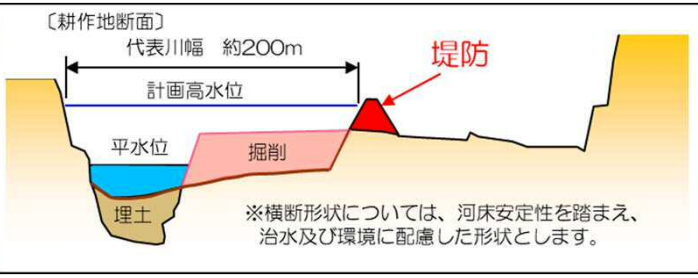
令和3年9月15日撮影



令和3年9月15日撮影

# ②堤防(柳井原貯水池)

- 南山掘削により発生した土砂や岩砕を活用して築堤盛土を実施中 (令和2年1月～)
- 岩砕盛土は、工事用道路としても活用



基盤整備

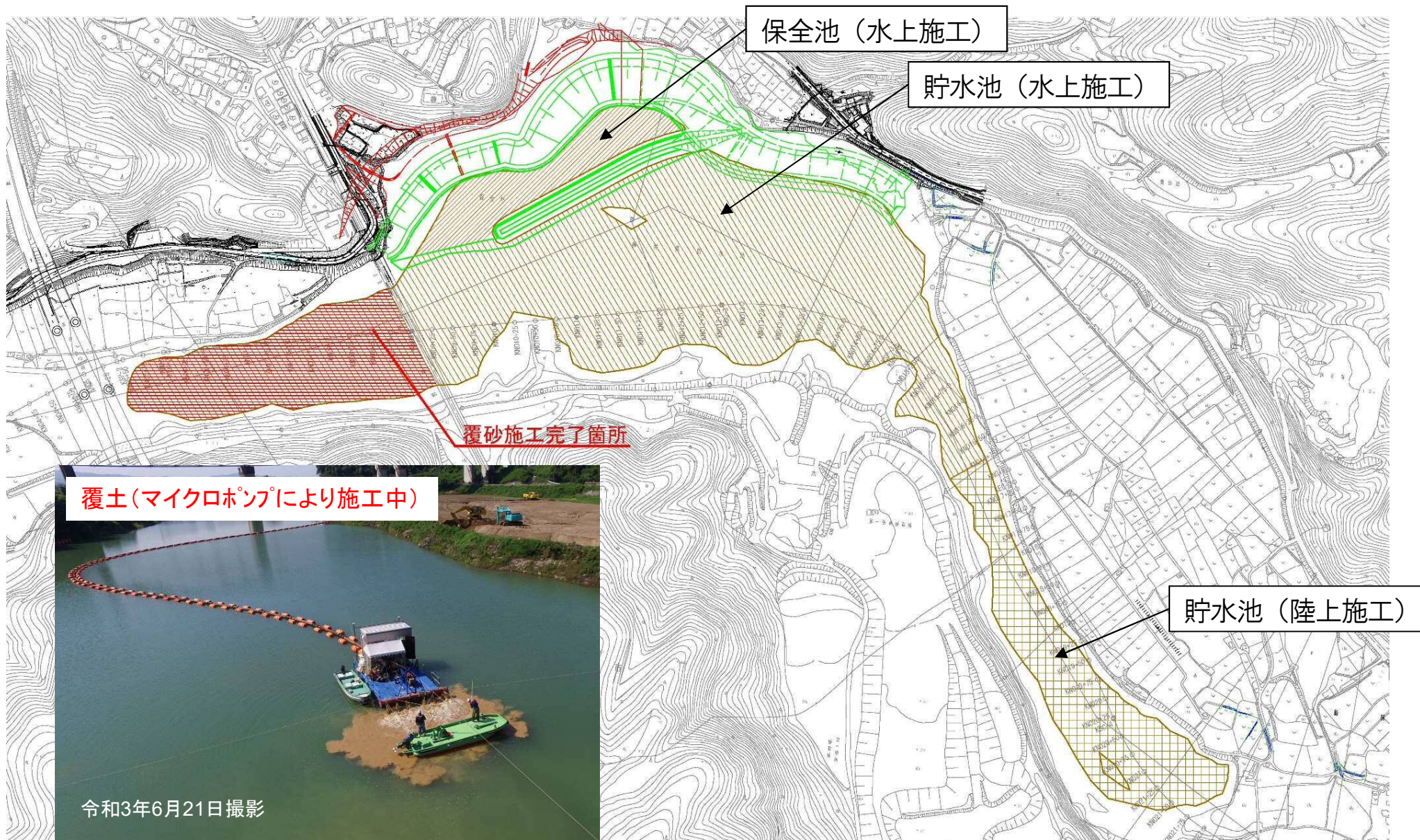


築堤盛土



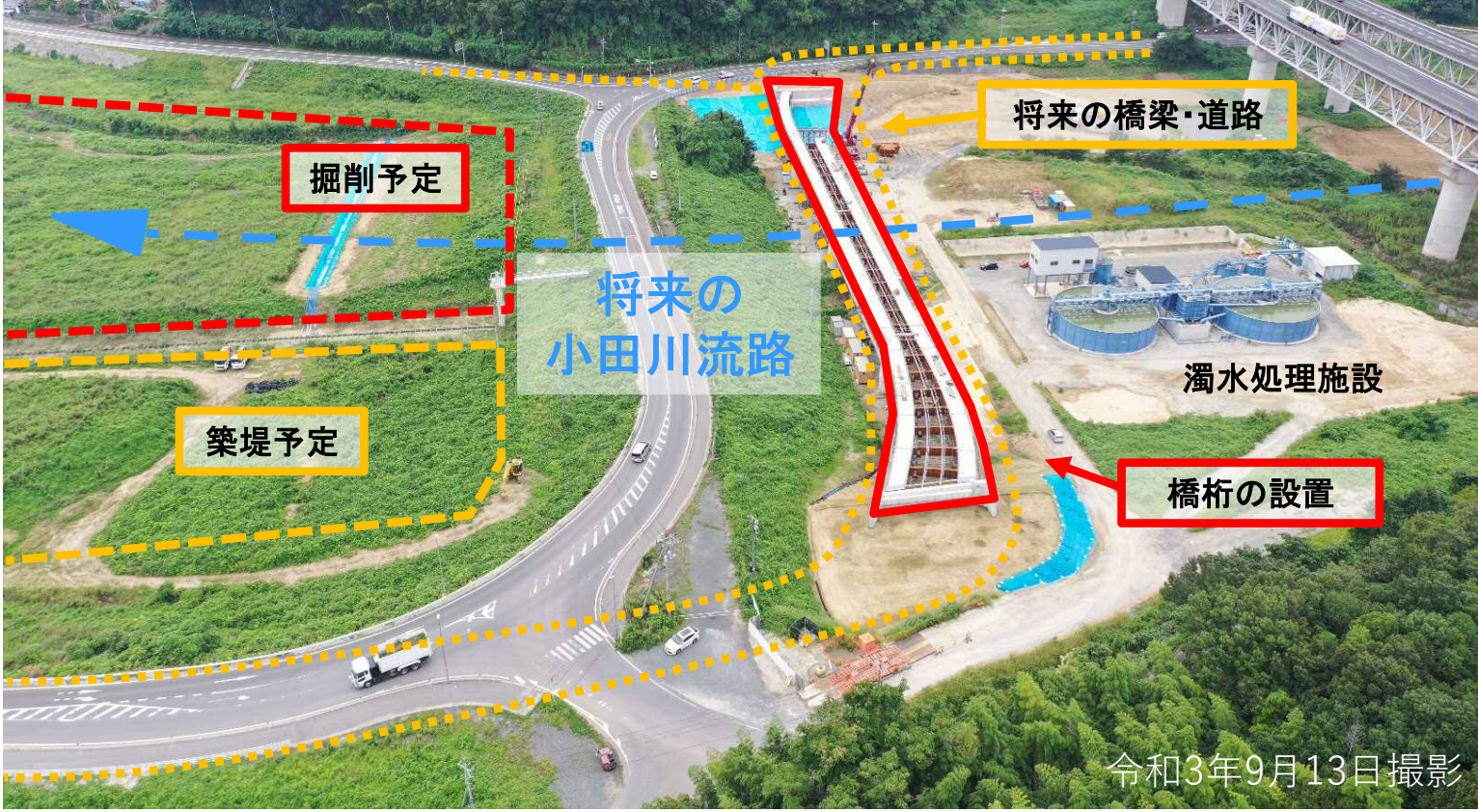
# ③覆砂(柳井原貯水池)

■柳井原貯水池内において、購入土(真砂土)により覆砂を実施中。(令和3年5月～)



# ④橋梁(小田川合流点付替え)

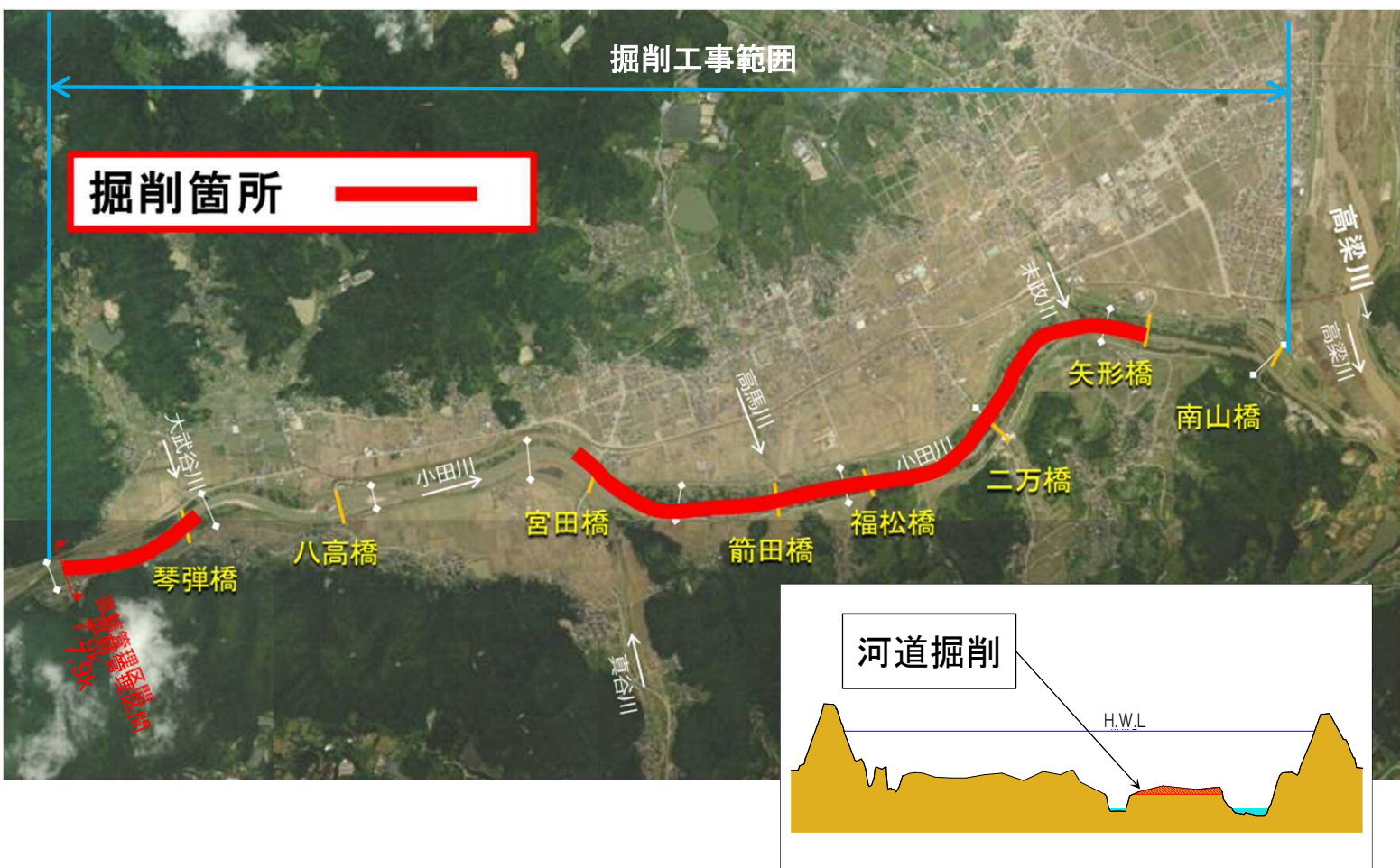
■橋脚及び橋台は、R2年度末に完成。上部工は、R3年9月16日に架設完了。



# ⑤小田川河道掘削(完了)

- 小田川の河道断面を拡大するための河道掘削（平水位より上）が完了。
- 掘削土は、堤防工事などに活用。

⇒ 掘削期間：平成30年12月～令和3年6月  
 ⇒ 掘削量：308,000m<sup>3</sup>（10tダンプ約6万台分）



# ⑥小田川堤防強化

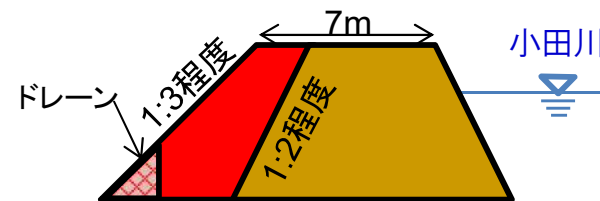
- 堤防断面の拡大等により、小田川堤防の弱体化を防ぐ
- 小田川等の河道掘削で発生する大量の土砂を有効活用し小田川の堤防を強化  
⇒ 事業期間：令和元年度～令和5年度

## 事業効果

- (1) 堤防断面拡大やドレーン設置により、洪水時に河川水や雨水が堤防に浸透し、堤防が弱体化することを防ぐ
- (2) 緊急車両の通行や排水ポンプ車の作業のためのスペース及び緊急時の避難路の確保を目的として、堤防断面の拡大を実施

## 堤防強化・拡幅の内容

- ①天端幅を約5m⇒7mに拡幅
- ②堤防の勾配を緩傾斜に(約3割勾配)
- ③必要に応じてドレーンを配置し浸透水を速やかに排水



有井・川辺地区



服部地区 (ほ場区間)



凡例(令和3年9月現在)

- 整備中
- 強化完了
- 基盤漏水対策完了

